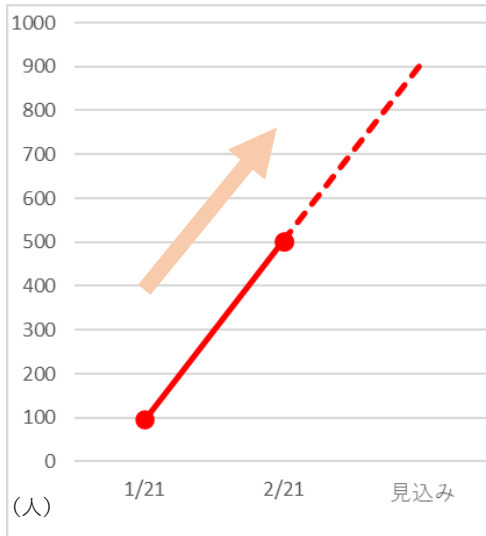


# 富山県における宿泊施設の状況について

## <石川県からの広域避難の受入れの状況>

- 富山県内の宿泊施設では、石川県からの**避難者313名**を**22施設**において受入れ（2月21日12時時点）  
※ 石川県外の広域避難者受入数（476名）の**約7割**
- 受入れ先は、比較的手ごろな価格帯の**団体旅行客向けホテルやビジネスホテル**が中心。
- 現状でも、**受入れ避難者数・受入れ施設数ともに、日々着実に増加。今後も避難者数は増加の見込み。**

## <県内宿泊施設での累計受入れ避難者数>



ホテルの健康チェックスペース



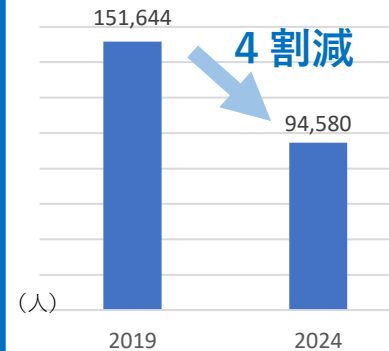
ホテルに派遣された市職員

## <県内宿泊施設におけるキャンセル等の影響>

- 発災以降、富山県内の多くの宿泊施設で、**自粛等の影響を大きく受け、キャンセルや旅行控えが急増。**  
特に県東部や山間部の温泉旅館など、**高付加価値ホテル・旅館**で、宿泊予約が**大幅に減少**。※ 県全体の宿泊施設への影響（1月分推計）▲約20億円
- **被災による損失とともに、波及効果の大きい観光関連業の打撃により、地域経済全体が停滞。**
- 「北陸応援割」や「とやま応援クーポン」により、地震による風評被害や旅行自粛を早期に払拭し、**一刻も早い観光需要の回復が必要。**
- ⇒ 富山県だけでなく**北陸地域の周遊や北陸全体の地域経済活性化**に繋がる。

## 【県内宿泊施設への調査結果】

### <1月及び2月の宿泊客数>



石川県からの**広域避難の受入れ**と**観光需要の喚起**によって、  
富山の元気を北陸の元気に！